# 令和３年度　福井市河合小学校スクールプラン

**【 福井市学校教育目標 】**
『郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成』
**【 令和３年度　福井市学校教育方針 】**
『地域に根ざす「学びの一貫性」』

**【 灯明寺中学校区教育テーマ 】**
目指す子どもの姿
「主体的に取り組み、地域の中で共に学び合う児童生徒」

**【 学校教育目標 】**
『 豊かな心で、自ら学び、たくましく生きようとする子の育成 』

**【 めざす児童像 】**
たくましい子（剛毅）　なかのよい子（和敬）　よく学ぶ子（修学）

**【 研究目標 】**
「 自ら考え、豊かに表現できる子の育成
―考えを伝え合い、練り合い、高め合う活動を通して― 」

**【 教師の願い 】**
「子どもが楽しいと感じる魅力ある学校づくり」
・わかる授業、魅力ある授業づくり
・みんなが笑顔の学級づくり

**【 児童の実態 】**
・明るく素直で元気な児童が多い
・自分に自信が持てない児童がいる

**【 保護者・地域の願い 】**
・勉強ができるようになってほしい
・安心、安全で楽しい学校生活を送ってほしい
・河合地区を好きになってほしい

| | 確かな学力 | 豊かな心　魅力ある学級づくり | たくましい体、安心・安全な学校 | 家庭・地域との連携 |
|---|---|---|---|---|
| 重点目標 | １ 基礎学力の定着<br>２ 思考力・判断力・表現力の向上<br>３ 家庭学習の習慣化<br>４ 読書活動の推進 | １ 心の居場所づくり、絆づくり<br>２ 道徳、人権教育の充実<br>３ 自主的・自発的なあいさつの推進 | １ 体力、運動能力の向上<br>２ いじめのない学校、学級づくり<br>３ 安全・健康教育の充実 | １ 地域に学び、地域を愛する子の育成<br>２ 積極的な学校公開、情報発信<br>３ 情報モラル教育の推進 |
| 具体的な取組 | ◎わかる授業・魅力ある授業づくり<br>・タブレット等のＩＣＴの活用、思考ツール・ﾜｰｸｼｰﾄ等の活用、ノートづくり・板書の工夫<br>・個に応じた指導・支援<br>◎課題設定・課題を深める工夫<br>・「めあて」・「ふり返り」ｶｰﾄﾞの活用<br>・課題を深める話合い活動の工夫<br>・話合いのルールの定着、ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄ活用<br>○「家庭学習の約束１０」の推進<br>○朝読書、読書マラソン、読み聞かせ、親子読書の実施 | ◎ポジティブ教育による認め合う学級づくり<br>・社会性を育てるソーシャルスキル<br>・仲間同士を支え合うピアサポート<br>・逆境を乗り越えるレジリエンス<br>◎縦割り活動や異学年活動、児童集会による友達との絆づくり<br>○考え議論する道徳の授業づくり、人権を意識した授業・教育活動の展開<br>○あいさつをして、履物をそろえて、気持ちよく１日をスタート<br>・あいさつ・返事<br>・規律ある生活習慣の徹底 | ○運動の楽しさを感じ、自分の目標に向かって体を意欲的に動かす体力づくり<br>・体育授業での十分な運動量の確保<br>・業間体育等で持久力の向上<br>◎全教職員による組織的な対応と取組<br>・未然防止、早期発見、初期対応、自立支援<br>・定期的なアンケートと教育相談週間の実施<br>○危険回避のための指導<br>・登下校指導、交通安全教室、防災・防犯の訓練、発達段階に応じた安全指導の実施<br>○健康教育・食育の推進<br>・新型コロナウイルス感染症対策の徹底<br>・規則正しい生活習慣の確立、学校保健委員会の実施 | ◎「地域から学ぶ」学習、「地域を知る」から「地域に発信する」学習を進め、地域に誇りと愛着を育む学習の推進<br>・「気づき・考え・実行する」学習活動、凧あげや町探検等の体験活動の推進<br>・地域の人的・物的資源の発掘・活用<br>○授業や学校行事の積極的な公開<br>○学校だより、ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞによる情報発信<br>○情報モラル、ネット利用について、中学校区で系統的・継続的な指導<br>・河合小スマートルールの推進 |
| 学校評価より児童保護者 | ◎児：授業がわかる　９０％<br>◎児：授業に主体的に取り組んでいる　８０％<br>○児：自分の考えを進んで発表している　８０％<br>○児：進んで学習や自主学習に取り組んでいる　８０％<br>○児：学校や家でよく本を読み、目標冊数を達成している　８０％ | ◎児：みんなで何かをするのは楽しい　９０％<br>○保：学校生活を楽しんでおり、友人関係も良好である　９０％<br>○児：将来の夢や目標を持っている　９０％<br>○児：道徳の時間は、考えを深めることができる　８５％<br>○児：誰にでも元気なあいさつができる９０％ | ◎児：学校は楽しい　９０％<br>○児：体育の授業などで、めあてに向かってがんばっている　９０％<br>○児：いじめを見たら知らせたり、止めたりできる　８０％<br>○保：交通安全、不審者対応などで適切に指導してしている　９０％ | ○児：地域の人とふれあい、活動する中で、地域のことがわかるようになった　９０％<br>○保：地域と連携を取りながら、様々な体験活動を取り入れている　９０％<br>○保：学校公開が十分なされている学校だより等で、教育内容を適切に伝えている　９０％ |

【業務改善のための取組】
・ｶﾘｷｭﾗﾑ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄによる授業の充実・効率化と新型コロナウイルス感染症対策
・自己マネジメントを意識した働き方の推進
・学校行事等の見直しと精選
・パソコンサーバによる効率化（教材の共有化、文書管理等）